



ダイバーシティ& インクルージョン推進宣言が描く世界



動画を作成しました!

ぜひご覧ください!

北海道大学は「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」を2021年に公表し、誰もが安心・安全に学び・働けるバイアスフリーキャンパスの実現を目指しています。ひとりひとりが持っている多様性や能力に制限を受けることなく、互いを尊重し、共に新たな価値を創造できる環境を実現するためには、本学で学び・働く私たちひとりひとりが、Diversity, Equity, and Inclusion(DEI)の理念を理解し、日々の生活や活動における実践へと繋げていくことが不可欠です。動画「北海道大学ダイバーシティ・インクルージョン宣言が描く世界」をぜひご覧いただき、本学が目指すDEIへの理解をさらに深めていただきたいと思います。

動画にも示されているように、本学では学修や研究をよりよく行うためのバリアフリー環境の整備を進めています。学内の **2つの取組** **Action-1** **Action-2** をご紹介します。



「DEI への理解を深めるために」

動画は
こちら



※学内限定公開

Action-1

- 見えづらい人も点字情報で「感じる」
- 触って重さ、肌触りなどを「感じる」
- 目で見て分かったつもりを超える「感じる」

北海道大学総合博物館には、様々な感覚を使って学びを広げることのできる「感じる展示室」が設けられています。展示室内にある標本はどれも手で触ることができ、棚を自分で開け、アンモナイト、鳥の羽などを「見つける」楽しみもあります。点字に造詣が深いボランティアさんが作成した点字解説が常備されており、訪問する方々は、標本の点字のラベルに触れ、「皆が楽しめる博物館」というコンセプトを体験できます。

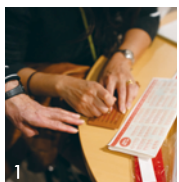


「感じる展示室」へようこそ

詳細は
こちら



嶋野さん「私たちは目で見ることに慣れてしまっていて、他の感覚で感じることは実はできないのだと思います」
山岸さん「以前は本の点訳を担当し、指が変形するほど点字を打ち続けていました。今はPCの文章を点字印刷できたり、スマートフォンで点字が読めたりと技術のおかげで便利に」
須藤さん「絵や表を点字で表現するのが一番難しいです。地図など、触って初めて分かることがあります」



1. 以前はこのような点字機を使って一文字ずつ手で打っていました。今はPCから点字プリンターに直接印刷することができ、総合博物館の資料も点字で提供しています。
2. ボランティアスタッフの(左から)須藤さん、山岸さん、嶋野さん

Action-2

北大生による、 北大生のためのサポート ～ピアサポーターの活躍～

教育学修支援センターピアラーニングユニット アクセシビリティ部門のピアサポーターは、学生相談支援センターアクセシビリティ支援室の教職員と共に障害のある学生への支援を行っています。学生のニーズに応じて、教室間の移動サポート、文献電子化、動画字幕付け支援、ノートテイク、雪除け支援、キャンパスのバリアフリーマップ作成などの業務を担い、障害のある学生が北海道大学で安心して学べる環境づくりに貢献しています。



詳細は
こちら



PICK UP BOOK おすすめの本のご紹介

世界はさわらないとわからない:
「ユニバーサル・ミュージアム」とは何か

広瀬 浩二郎 (平凡社)

誰もが楽しめる博物館を掲げ展覧会の開催に取り組んできた「触常者」(盲目の)人類学者が、コロナ禍の人びとが「さわることを」を忌避する時代にあえて問う、「さわること」の無限の可能性。

令和7年度

大塚賞授与式

挙行されました

3月16日(月)、北海道大学大塚賞授与式・交流会が執り行われました。本賞は、男女共同参画推進の一環として2005年に創設された、研究者を志す優秀な女子学生を支援する奨励金制度です。博士後期課程および博士一貫課程最終年次学生の中から、推薦と審査を経て選ばれた10名が受賞され、授与式では賞金総長より温かなお祝いのお言葉とともに賞状が授与されました。

交流会では、大塚名誉教授をはじめ、受賞者の皆様や本学教員が集まり、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。自己紹介・研究発表の場面では、所属や専門分野の異なる受賞者同士が互いの研究に関心を寄せ、活発に質問を交わしていました。また、大



塚名誉教授からは、研究への思いやこれまでのご経験について貴重なお話を伺うことができ、参加者にとって大きな励みとなったようでした。

交流を通じて受賞者同士の距離も縮まり、今後の研究活動を支え合う素敵になつていける、実りの多いひとときとなりました。これからも、研究者を目指す多くの女子学生が受賞されることを心より期待しております。

令和7年度 受賞者一覧

(氏名、所属学院名、学位論文題目名)

 為近 (松野) 昌美 TAMECHIKA Masami (MATSUNO)	水産科学院	Patterns and processes of shaping sex allocation in simultaneously hermaphroditic barnacles
 井筒 彩歌 IZUTSU Ayaka	水産科学院	The insulin-like growth factor (IGF)-IGF-binding protein system in rainbow trout, a model species in aquaculture
 山本 瀬菜 YAMAMOTO Sena	保健科学院	全身性エリテマトーデスの皮膚病変と細胞老化の関連性
 中村 真弥 NAKAMURA Maya	保健科学院	母乳育児における乳頭損傷の対処と客観的評価に関する統合的研究
 松尾 董 MATSUO Sumire	工学院	トレハロースを用いたAQP4過剰発現CHO細胞の凍結保存における脱水作用と凍結保護効果の解明
 ハミダ ビンティ ハシム HAMIDAH BINI HASHIM	総合化学院	Improving the Mechanical Properties of Biodegradable Polymer Using Polymer-Grafted Nanofibrillated Bacterial Cellulose
 鈴木 玲海 SUZUKI Tamami	獣医学院	エピジェネティクスおよび腫瘍代謝に着目したイヌ血管肉腫の病態解明に向けた研究
 ナス リプサラニ NATH LIPSA RANI	国際食資源学院	Application of foodomics towards identification and characterization of bioactive lipids in dietary grains and herbs
 平岡 和 HIRAOKA Nodoka	文学院	日本列島におけるニフトコの歴史生態学的研究
 張 琴琴 ZHANG Qinqin	文学院	日本語数量詞の多層的構造と機能に関する総合的研究

大塚賞「受賞者の声(動画)」視聴のご案内

動画では、受賞者が博士課程で得たものや今後の展望、後輩へのメッセージを語っています。研究の魅力やキャリア形成のヒントに触れることができる内容となっていますので、ぜひご覧ください。 ※学内限定公開

動画はこちら



INFORMATION

「北大で働く」サイトOPEN!

北海道大学で働くことを検討している方に向けて「北大で働く」ページを新たに開設しました。本ページでは、北海道大学の魅力や働く環境に関する情報に加え、札幌・函館での暮らしや住まいに関する情報をまとめたリンク集も掲載しています。採用情報とあわせて、仕事や生活をイメージできる内容となっていますので、北海道大学への就職に関心をお持ちの方へぜひご案内ください。

サイトはこちら



EVENT

北海道大学創基150周年記念事業

DEIシンポジウム×大塚賞アルムナイ

「私たちがつくる未来、私がつくる未来」開催

11月7日(土)、北海道大学学術交流会館にてシンポジウムを開催します。基調講演には本学卒業生でOnBoard代表取締役CEO・弁護士の高直美氏をお迎えし、困難を乗り越えて切り拓いてきたキャリアや、その先に見えた展望・やりがい等について講演いただきます。また、各分野で活躍する「大塚賞」受賞者をお迎えし、次世代を担う研究者・学生が学び、交流する機会を創出します。詳細はWebサイトで随時お知らせします。

TOPICS

DEIオンライン用壁紙配布

DEI推進本部オリジナルの背景画像が完成しました。デザインにはDEIのロゴマークである雪の結晶をモチーフとして取り入れ、色違いの2種類をご用意していますので、お好みに合わせてご活用ください。



◀壁紙は学内限定サイトUnireからダウンロードできます。

CONTACT US



北海道大学
ダイバーシティ・
インクルージョン推進本部
Office of Diversity, Equity,
and Inclusion

学内限定「Unire」

公式WEB



Email — office@dei.hokudai.ac.jp